

# 世代間交流事業



世代間交流事業は、長寿会と子供会（育成会）の交流を通じ日本古来の行事や遊びを伝承し、また、子ども達の情操教育と高齢者の生き甲斐に役立つことを目的とした事業です。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い感染予防対策をしっかりと行い、第2区と第5区がさつま芋栽培を実施しました。



さつま芋の苗の植え付けから収穫まで共同作業で行い、今回はコロナ禍の生活で制限されてきたことも多かったため、高齢者と子ども達は特別な楽しさを感じられたようでした。

## シルバー人材センター (高齢者能力活用センター)



シルバー人材センター（榛東村社会福祉協議会内）は、村から日中の管理業務を委託されている創造の森キャンプ場で、民家などの現場から出た焼却処理ができない木材を再利用することを目的にボランティアでまき作り作業を行いました。

作業は、チェーンソーや丸ノコ、まき割り機を使用し、扱いやすいサイズにしてから管理棟内の棚に積み重ねていく作業で、会員は自分の与えられている作業を楽しみながら取組み生き甲斐となっているようです。

